



社会福祉法人太陽会広報誌

# OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2008  
vol.25

新春号

OHANA

新春号  
2008  
vol.24

発行責任者/太陽会副理事長 木村幸夫  
発行担当者/広報委員佐藤・茂木・三好・野澤・出口・川上・三浦・石崎  
印刷・編集協力/鶴ノラサー印刷

社会福祉法人 太陽会  
〒296-0124 千葉県鴨川市大橋1222-1  
TEL 04(7098)1000 FAX 04(7098)1002



江見海岸にて

## 超高齢化社会と社会システム

＜年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田信介＞

- らんまん.....思い出の1泊旅行
- めぐみの里.....たくさんの笑顔が見たい
- まんぼう.....食欲の秋真っ盛り
- しあわせの里.....夢あふれる文化祭
- たいよう.....心も体もぽっかぽか

オハナBOX  
ワンポイントコーナー  
座位保持装置ってなに?  
ひだまり  
アスリートNews

## オハナBOX

ワンポイントコーナー

### 座位保持装置について

座位保持装置は普通の車椅子では姿勢を保つことが難しい方に対し、良好な座位姿勢を提供するだけでなく、本人や介護者の生活環境を良くします。最近、日本でも重要性が認知されてきています。

座位保持装置の処方は、医師が出して、リハビリ職員と製作業者が加わり、本人を含む家族、介護者などから出される要望を取り入れながら採型を行います。

座位保持装置は厚労省の身体障害者手帳による補装具交付基準の中で4種類

①普通型  
②リクライニング式  
③モールド型  
④可変調節型

に分類されています。そこで今回あわせの里で使用者の多いモールド型の座位保持装置の取り組みを紹介いたします。

① 専用の採型機シミュレーターにより、座位姿勢の型取りを行います。



② 採型機に張り込んだギブス型から、モデルを作製します。



③ モデルに生地を張り込んでウレタン発泡を行います。



④ 体の形に合わせたウレタン発泡を車椅子に乗せます



座位保持装置はまだ発展段階にあり、素材や装置の開発によって画期的な製作技術が生み出される可能性があります。座る人の動きや要求に応じて姿勢を変えてくれるコンピュータ制御の理想の座位保持装置が登場することを願います。

篠崎比呂志

## ひだまり

ひだまりでは、一人ひとりの状況にあった福祉の総合相談業務を行っています。  
どうぞお気軽に電話下さい。  
《お問い合わせ》  
中核地域生活支援センター  
ひだまり  
04(7098)2900  
hidamari@i-hidamari.com  
http://www.i-hidamari.com

## アスリートNews



優勝  
鈴木 隆さん  
(たいよう職員)

太陽会チャンプ  
亀田健康組合主催  
ボーリング大会

## お知らせ

太陽会チャリティーバザー  
※日時 平成20年2月17日(日) 10時より  
※場所 鴨川市民会館  
《お問い合わせ》  
特別養護老人ホーム  
めぐみの里  
04(7098)1000

編集後記  
今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできるよう、広報委員一同がんばっていますね。

# 太陽会 新年挨拶 超高齢化社会と社会システム



太陽会理事長  
亀田 信介

明けまして  
おめでとーございます

超高齢化社会の到来により、多くの社会システムの見直しが迫られています。今までは医療、福祉、年金、雇用と言うように、それぞれの問題に対し場当たりの対応してきました。これは医療で言えば、対症療法と言います。しかし、様々な社会システムは、お互いに影響しあうものであり、何か一つをいじることにより、他の様々なシステムに歪みが生じます。例えば、とんでもないフォームのゴルフファーを見かけますが、もしその人のある部分だけを矯正したら、多分ボールに当たらなくなってしまう。何故ならそれら一連の動きが相互に関連しあって、

結果としてボールに当たっているからからです。

勿論、そのままでは限界があります。従って、もしフォームを直すなら、一部分を直すのではなく、一連の動き全てを直さなければ成果は上がりません。同様に社会システムを再構築するためには、医療で言えば全人的医療と言われるような取り組みが必要です。様々な分野の専門医が自分たちの関係する症状に対し投薬や検査を行った結果、山のような薬を飲み、貧血になりそうな採血がなされ、薬の副作用で消化管出血が起こると言ったことが、今まさに日本の行政府で行われています。

超高齢化社会は平均寿命が伸びた結果であり、人類にとって喜ばしいことと言えますが、今までの社会システムでは通用しなくなることも事実です。これからの日本を安心して幸福に暮らせる社会にするためには、まず超高齢化社会に適した社会システムのトータルデザインを行うことが重要ではないでしょうか。

## 社会福祉法人 太陽会の使命 Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティーの心を大切にし、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

### 基本理念

1. ご利用者の『生命の尊厳』と『人権の尊重』を最優先します。
2. 職員は『信頼と尊敬』の心を持ち、常に『研鑽と人間的成長』に努めます。
3. ご利用者との『相互理解』を深め、『信頼と共生』を価値観とします。
4. 地域社会への『参加』と地域福祉への『貢献』を奨励します。

## 介護老人保健施設

# たいよう



心も体もぽっかぽっか

# おでんバイキング

晩秋の時期、例年は焼き芋大会を行っていたが、昨年は趣を変えて、おでんバイキングを行った。当日は、朝から寒さが厳しく、絶好のおでん日和であった。



おでん風景

「私は、がんもと、大根と、昆布と、はんぺんと、ちくわぶ。」とみなさんが思い思いのおでんを選ばれるので取分ける職員もてんてこまいであった。  
「冬といったらおでんよね。本当においしいわね。」「体の芯から温まるね。」との嬉しそうな声がほろほろから聞こえてきた。  
おなかいっぱい食べ、心も体も温まったご利用者の笑顔を見て、職員の疲れも吹き飛んだ秋の日でした。

## 亀山湖 ハイキング & ドライブ



10月17日たいようのご利用者とともに、亀山湖にピックアップに行った。既に行きの車の中で、みなさん盛り上がり、山間の景色を見ながら歌を歌っていた。



ハイキング風景

車から降りると、亀山湖周辺は少し風が冷たかったが、天気が良い心地よかった。「たまには外に出るのもいいね。」との声が聞こえてきた。草木を見ながら湖畔をしばらく散策した。

## 今年の行事予定

- 1月 ・ お正月＆初詣外出
- 2月 ・ 節分
- 2月17日 ・ 太陽会  
チャリティーバザー
- 3月 ・ ひな祭り  
・ 外出

その後、亀山湖の道の駅でそれぞれ選んだお弁当を食べた。亀山湖を散策しておながが減っていたのと、おいしい空気のおかげでお弁当をべろっと平らげていた。また、普段とは違った雰囲気でお弁当をべろっと平らげていた。帰りの車の中では、「楽しかったね。また違う季節に来たいな。」との声が聞かれた。

お近くにお越しの際は、是非、足をお運び下さい。  
※予定が変更になる場合もありますのでご了承ください。  
《お問い合わせ》  
介護老人保健施設  
たいよう

☎04(7093)7711



食べた・食べた満足満足!!

ご利用者が待ちに待った一泊旅行。今回は「ホテルでゆっくりしたい」との要望も多く、いつも実習でお世話になっている鴨川ホテル三日月に宿泊。

## 知的障害者授産施設 らんまん 思い出の一泊旅行 (天津小湊・勝浦)



\*宅地・畑等の草取り委託作業も承ります

きれいになりました!

### 亀田クリニックへレポート草取り作業

午後3時にホテル到着、出迎える人にも「お世話になります」と、しっかりとした挨拶もでき、企業実習で学んだ成果が現れていた。部屋に入るなり「わーっ、海が見える」の大歓声が聞こえ、皆大満足。夕食前に「風呂、うわさの「あの黄金風呂」に順番に入り、気分をリフレッシュしてから、お待ちかねの恒例の大宴会の始まり。豪華料理にちよっぴりお酒も入り、宴会は最高潮。「私の歌はまだ」とカラオケのリクエストに職員も大忙し。施設では見られない笑顔も伺われた。「大宴会もこの辺でお開きに...」皆プーイングの嵐。

部屋に戻り、就寝前にまた一風呂浴びて皆夢枕。翌、朝食も昨夜の疲れもなんのその、「ご飯のお代わり」と食欲旺盛にまたビックリ...。遠出の旅もいいが、今回の隣の「ゆつたり旅」は心地よい疲れであった。ご利用者も気分転換となり、「明日からまた作業頑張るぞ...」との声が帰所のバスから聞こえた。



おはねも... 寝るのかな?

施設外作業として、ヘリポートの除草とゴミ拾いを続け、今年で10年目を迎えた。真夏の太陽の下、北風吹く冬場でも全員の力を合わせての作業に「綺麗になって気持ちいいね。」との言葉にご利用者の作業意欲の高まりを年を重ねる度に感じる。作業を終え、目の前の海を眺めながらの麦茶は施設作業では味わえない充実感もあり、格別の美味しさだ。これからも頑張るぞ...。

## 身体障害者療護施設 しあわせの里

第4回・文化祭は天候に恵まれなかったが、多くの方の協力により無事に開催することが出来た。



しあわせSMAP登場!

## 夢あふれる文化祭

今年もご利用者・職員が一心となって作り上げた文化祭。多くの来場者によって盛り上がりつつあった。



今年のテーマは「感謝」。豊かに暮らせる環境・支えてくれる家族へ、そして全ての人たちへ、ありがたの気持ちを伝えたい。という気持ちから、今回のテーマになったそうです。館内の内装もテーマに沿った飾り付けになっており、ご利用者からの感謝の言葉も多く飾られていた。毎年恒例となった、わかさエレクトーン教室の皆さんによる演奏・生徒さんだ

### みんなが遊ぼう

ご利用者・職員が少人数に分かれて外出を楽しんでいる。マザー牧場・寿司屋・ジャスコなど様々な目的・ご希望に合わせて計画し、行っている。買い物・食事はご利用者の大きな楽しみである。今年もいろいろなお場所へ行く計画をしている。そんな楽しい行事に参加してみませんか。

ちによる演奏とダンス。中里ワークホームのご利用者によるオカリナ演奏。参加していた方たちの中には涙している人もいた。ご家族によるラインダンスも会場を大いに盛り上げ、最高潮の中、エンディング、SMAPに扮する職員の「ありがとう」の歌で今年の夢フェスタは幕を閉じた。外が雨でも参加した人たちの心を十分に満たし、快晴にしてくれた1日だったのではないだろうか。

### らんまん授産製品コーナー

★木工班  
売れゆき好調の木工班は今回、亀田病院の屋外にベンチを設置した。皆さんも「ちよっつとひと休みに...」お使い下さい。座り心地はバッグとの評価!ただ今、皆さんがビックリする新製品の開発中!御期待を。またお知らせします。

★農耕班  
北風の中、ジャンパーの襟を立ての収穫作業。今年もプロッコリ、ほうれん草の冬野菜が順調に生育した。「青虫もびっくり印」でおなじみの無農薬野菜の予約販売致します。

### 今年の行事予定

- 1月  
・ 新年会
  - 2月  
・ 節分  
・ 太陽会
  - 2月17日  
・ 太陽会
  - 3月  
・ ひな祭り
- ※予定が変更になる場合もありますのでご了承下さい。
- 《お問い合わせ》  
身体障害者療護施設  
しあわせの里  
☎04(7098)1110

### 今年の行事予定

- 2月17日  
・ 太陽会  
チャリティーバザー
  - 2月  
・ ゆうあいピック駅伝
  - 3月  
・ 防災訓練  
・ ヘリポート草取り作業  
・ グループ外出
- 《お問い合わせ》  
知的障害者授産施設  
らんまん  
☎04(7098)1800

ボランタリーさん  
の協力をお願いします!

しあわせの里ではご利用者の生活のサポートをして下さる方を募集しております。お問い合わせに関しては左記までご連絡ください。  
興味のある方、お待ちしております。  
担当 民内



10月28日に中庭にて芋煮会を開催した。昨年は、雨天に見舞われ残念ながら室内だったが、今年は暑さを少し感じるような素晴らしい天候で、職員一同願っています。

# ケアハウス まんぼう

## 食欲の秋 真っ盛り



2回目となったご利用者1泊旅行を今回は銚子方面へと計画し、11月27・28日の2日間楽しんできた。  
1日目は、ヒゲタ醤油工場、銚子観音を見学した。醤油工場では、ヒゲタ醤油の歴史や醤油が出来上がるまでの工程を見学した。ご利用者の中には、昔は自宅で味噌も醤油も作っていた方もいらして、当時の事を思い出して「懐かしい」と話されていた。  
旅館での夕食は食べきれないほどのお料理と温泉を満喫された。

## 思い出の 一泊旅行

10月19日に発表会を行った。さまざまな会の方々の御協力を得て、「鴨川おけさ」「佐渡の恋唄」等の曲を舞い、大変な盛り上がりを見せた。  
また、まんぼうでは8月には中庭で夕涼み会も実施していて、こちらもご利用者に大変喜ばれていた。  
具沢山の芋煮や模擬店に用意された食事を召し上がり、「おいしい」「年に何度かこのような行事をして欲しい」等の声も聞かれました。

## 健踊会

健康の為に始めた踊りが、今では、毎日の日課となり、ビデオを手に練習をされている。日頃の成果を、皆さんに見て頂くこと



2日目は、犬吠崎や地球の丸く見える丘展望館へ行った。展望館へ昇ると360度の大パノラマが広がり、緩やかに弧を描いた水平線を見て、皆さん地球の丸さを実感されていたようだ。



### 今年の行事予定

- 1月 初詣、外食デー
- 2月 節分
- 2月17日 太陽会
- 3月 チャリティーバザー
- ・日帰り旅行

《お問い合わせ》  
ケアハウス まんぼう  
☎04(7099)1331



10月19日に発表会を行った。さまざまな会の方々の御協力を得て、「鴨川おけさ」「佐渡の恋唄」等の曲を舞い、大変な盛り上がりを見せた。

今年、百歳を迎えられた方が2名、ご長寿のお祝いとして内閣総理大臣より、祝状、銀杯を授与された。  
百歳を迎えられた佐藤さんは、銀杯を授与され、「綺麗だなあ。」「嬉しい。」「と笑顔で話されている。これからも元気で過ごされることを、職員一同願っています。



## 特別養護老人ホーム めぐみの里

# 第20回 敬老会

駄菓子釣り・吹き矢・記念撮影・わたあめ・水風船・フリーマーケット・射的・駄菓子販売・輪投げ、各グループ趣向を凝らし、どの催しも盛況だった。「楽しかったあ。」と、ご利用者やご家族からも多くの笑顔が見られていた。  
初めての挑戦で、多々反省もあったが、来年は、今年以上の敬老会になるよう準備して、地域の皆様方の参加もお待ちしております。



思い出に残る一枚

## たくさんのお笑顔をください!!

9月17日(月)敬老の日、ご利用者を祝う敬老会から、今年度は、ご利用者やご家族の皆様が楽しめる敬老会へと様変わりした。

## 相談してください!!

めぐみの里では、在宅介護のお手伝いを行っております。  
《在宅サービス事業》  
・居宅介護支援事業  
・通所介護事業  
・訪問介護事業  
・短期入所生活介護事業  
ご利用に関する相談や在宅介護に関する心配ごと、悩み以外にも介護保険・健康・福祉・医療に関する事など何でもご相談下さい。

《お問い合わせ》  
特別養護老人ホーム めぐみの里  
☎04(7098)1000  
(担当) 鈴木

## 鰻をつまみに!!

つなぎ好きのご利用者の希望で、館山へつなぎを食へに出掛けた。職員にお酌をしてもらい、普段の食事では見られない満足な表情で、食事を堪能されていた。  
「また、みんなで来よう。」と、満面の笑みを浮かべて、皆と話していた。



## ある昼食の献立

人気一番 新鮮ネギトロ丼  
卵と鮭と鶏そぼろのハイモニー三色丼



新“選”が一番

## デイサービス(通所介護事業) お好みのものをどうぞ

今年の6月より、1ヶ月に4回程、選択メニューを行なっている。「これにしようかなあ?」と、その日の気分に合わせて、数種類のメニューから好みのおかずを選ぶ楽しさが、多くのご利用者から好評を得ている。今後も様々なサービスを計画し、ご利用者の満足に繋げていきたい。